

大津弘報

十二月号 主要記事

大津町の財政事情

年始名刺交換会

大津町歳末大売出し

熊本県町村会長の表彰に輝く大津町

遊興飲食の領収証

土壌断面調査を行います

町税年末大整理について

大津町瀬田土地改良区役員総代名簿

昭和三十四年度前半期保険給付状況

自転車、歩行者の交通事故被害

馬の産地を誇るわが大津町

反収十俵を確保

早くみつけて、早く知らせよ 消防だよ

町営住宅を申込んで下さい

特殊灌漑田における水稻試験について

役場のサイレン試験吹鳴

大津台地の深層地下水確認のボーリング着工

大津町の財政事情について

三十四年四月より
三十四年九月まで

大津町財政事情に関する条例の定めるところにより本年上半期の財政事情を公表し皆様のご協力をお願いするものであります。

九月末に於ける繰予算は一般会計において壹億貳千七百貳万四千上水道特別会計四千五百九拾参万貳千四国民健康保険特別会計壹千八百五十万八千国民健康保険直営診療所特別会計貳百六十六万四千計壹億八千八百拾七万貳千円となります前年度末の最終予算壹億八千八百六十八万貳千円と比較すると五拾万参千円の減となつて居ります本年度計画されている主な事業を申し上げますと道路新設事業貳百万円岩坂小学校改築費五百九拾万四公営住宅建設費六百四拾四万七千円、養老院建設費壹千参百六拾八万四千円新農山村建設事業貳百四万参千円上水道拡張事業費（昨年よりの経費事）貳千八百四拾貳万四千円等であります。

次に九月までの予算の執行状況を申し上げますと、町税（保険税を含む）の収入済額は予算に対し四〇、八四％調定額に対し三六、〇三％で良好な成績とは言えません。これは納期の来れない税額があること、農家の現金収入が後半期に片寄つているのが原因と思われ、農作物代金の流通期である十二月以降に納税成績の向上に努力致しますので何卒納税者皆様の御協力をお願いします。又歳出においては予算額に対し支出済の割合は各会計を通算し約四三、二五％でありまして町民皆様の直接負担して戴く町民税固定資産税、軽自動車税木材引取税保険税等の総額は調定額に於て六千貳百貳拾九万八千円で町民一人当たり貳千七百六拾八円一世帯当り壹万四千八百八拾八円となります。

九月末一般会計中自主財源は七千四百四拾四万七千円で繰予算に対し六一、四九％を占めその内町税（間接税を含む）が四千九百万参千円四〇、四八％であります。従つて自主財源中町税の占める割合は六五、八二％となり町税が町の財源として非常に役割を持つてゐることになります。

町債の借入現在高は七千八百八十八万七千円この内

特別会計し分を算じますと町の一般会計分五千七百六十四万九千円でこれを町民一人当りにしますと貳千五百六十一円一世帯当り壹万参千参拾七円となります。これは年々各種の事業費に充当のため借入れたものであつて年賦償還するものでもあります。以上本年度上半期の財政事情の概要を申述べましたが本年も昨年以上の好成績を以て町の発展のため皆様の福祉増進のため尚一層の御協力をお願いするものであります。

年始名刺交換会を開きます。 奮つて申込んで下さい

慣例により年始の名刺交換会を左記のとおり開催致しますので、多数御参加下さるよう通知致します。

なほ御希望の方は来る十二月二十八日（迄）会費を添えて総務課又は公民館に申込み下さい。

記

- 一、日時 昭和三十五年一月一日午前十一時
- 二、場所 大津町中央公民館（大津小学校南側）
- 三、会費 一人当り 金壹百円也

大津町歳末大売出し

十二月五日より同三十一日まで

今年の特等六十名を別府温泉一泊招待

招待日 一月十八、十九日

一等より三等まで………賞金多敷

お買上げ二百円毎に本券一枚

百円買上げに補助券一枚追加

抽せん日 一月五日 於大津町夜場

抽せん発表 朝日紙上並に大津町夜場前

主催 大津町商工会
大津専門店会

表彰に輝くわが大津町

自治庁長官の表彰に続いて二度目の栄冠

わが大津町は合併以来、こゝに四度目のお正月を迎えようとしています。新町強足後の肥立ちは極めて順調であり、全国の町村のうちでもその優秀性を認められるにいたり、さきには自治庁長官から輝く表彰をうけましたことは既に町民の皆さまの周知の通りであります。

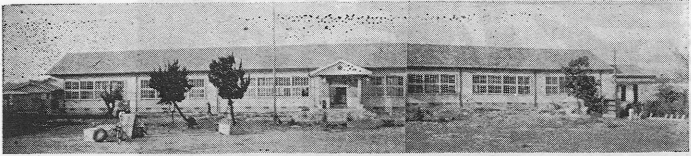
しかし、このような優秀な町づくりは一朝一夕に出来上るものではありません。西本議長以下議会の強力適切なバックアップは無論のこと、町づくりの陣頭に立って指揮棒をふる坂本町長のこれまでの苦心たるや並々ならぬものがあります。わが大津町はこのようにして、或は建設面に、或は財政面、行政面と他の町村の追随を許さぬまでに成長してあります。よつて十一月七日熊本自治会館に集う町民ら参列のもとに左記のような表彰をうけました。われ町民はこの輝く表彰をあたおろそかに思うことなく、更に優秀な町づくりに邁進しようであります。明るく、住みよい町、健全な町づくりにこそ自分たち自身のためであり、ひいては国家のためであります。さあ、迷うことなく、万有の町民の皆さま一踏に手をつないで町の建設に力を合せましょう。

表彰状 菊池郡大津町

貴町は町長はじめ町民一同の自治振興に対する熱意と融和団結によつて経営の治績大なるものがある仍て記念品を贈りこれを表彰する

昭和三十四年十一月七日

熊本県町村会長 河津寅雄



よい子の学びの殿堂が立派に出来上りました。これは写真でも御覧のように近代的な明るい建築でおそらく大津町内の小、中学校の中でもピカ一といわれます。

総工費五九〇万円を投じて三十四年度事業として新築中でありました岩坂小学校は、このほど竣工、十一月廿六日午前十時半から同校で盛大な落成式を挙行しました。坂本町長、西本議長をはじめ文化委員、教育委員会元議員など多数出席、先づ坂本町長より「多年部

遊興、飲食には必ず

傾収書をもらいましょう

これは皆さまの

福祉事業につながります。

熊本県では来る十月二十五日から十二月二十まで「遊興飲食税公給預取証(交付受領)運動」を実施することにいたしました。申すまでもなく遊興飲食税は業者を呼んで開く宴会からカーネー、バーでの一杯にいたるまで、おおよそ遊興飲食した場合や旅館に泊ったときなどに、

その料金をもとにして、かかる県税であります。此の料金は業者の方が県に代つて、受け取り、その証に県で作つた領収証、つまり公給領収証をお渡しすることになつております。業者の方は此の税金を領収証の控金額に合せて月毎に県に納めます。でありますから公給領収証が交付されます限り、納税者である皆さんが業者に渡された大切な税金は間違ひなく県に払い込まれる訳でございます。若し納税者である皆さん方が公給領収証に無関心でこれを受け取られなかつたり私腹のものです。済まされるようなことになりましますと自然業者の方も公給領収証を書かなくなりましますし、びいては税を免れるもことになるおそれがあるわけです。

こうして納まらざるべき税金が入りまさんと県民の福祉のために計画しました事業を行ううえに支障を来たしませう。県では本年度の遊興飲食税の収入額を約二億円と見込んでおります。國は県の行う事業に対しては相当の補助金を出してくれる場合が多いので税収の二億円は使ひようによつては事業の上で二億五千万円にも三億円にも値するわけです。その結果は或は校舎の充実にたり、或は高工業の振興となり災害の復旧となつて県民皆さんの生活向上に役立つわけです。

もし遊興飲食税の納め方が不完全なまゝにしておきますと正直者が馬鹿を見る結果ともなりましますし、県税収にも大変響いてまいります。それで今回県が公給領収証を完全に交付し、受領する運動を興進することにしたのでございます。此の運動の主旨について業者の皆さんには説明を終り、了承していただく正確に実施していただくことになっております。

どうか皆さんも公給領収証の果たすべき役割を充分御理解、御認識願ひ、公給領収証の全面的な受け取りについで進んで御協力下さいましますようお願い申し上げます。これから年末にかけて益々御多忙の折柄一層の御自愛をお祈りいたします。

土壌断面調査を行います

施肥の合理化を図るため、県では農林省の計画に基づいて今般当大津町を中心とした三田川中流地域及び泗水、高森及びふ水田三、三〇〇歩の土壌断面調査を実施して、その結果を依り施肥改善指示を配置する計画でございますから、これに基づき当大津町としても左記に依り県の指導により土壌断面調査の実施を計画しております。

記

一、実施日時 自十一月三十日

至十二月三日の四日間

二、調査対象面積 大津町水田全面積(八五〇町歩)

三、調査要領 調査班を二班に編成して二十五町を一ヶ所の調査断面調査の穴の大きさ

深さ二米、縦横二尺

四、調査委員 県農試二名改良事務所六名

農政係四名

大津町税年末大整理について

未曾有の豊年であつた昭和三十三年度に引続き昭和三十四年も又豊作の年の暮をあと一月を以つて迎える事になりました。農家では秋夕作の播付等商店街では年末大売出等夫々多大忙な事と思ひます。

扱て、町税については弘報十月月号もつて皆さんに御知らせしました通り本年こそは二年続きの豊年による好条件のもつて是非共町税(一〇〇%完納)を充分の御協力方を願ひます。

尚年来徴収は弘報十月月号に掲載した通り左記の通り執行致しますので納税準備方重ねて御願ひします。

記

町税年末大整理計画

一、上旬 イ滞納分(現年度滞納繰越金)

ロ固定資産税第三期分の豫定の臨時徴収

二、中旬 イ前旬通り臨時徴収の強化

ロ滞納繰越分(昭和三十三年度以前のものは整理処分執行)

三、下旬 イ固定資産税第三期分集合徴収

ロ上中旬における未徴収について徹底的に最後の臨戸徴収を実施する。

附記 徴収月別計画等は別途関係者を交付します。

民生委員の推せん終る

従来の民生委員さんの任期はこの十一月一付いで終了しますので推せん委員会では凡ゆる面から後任の委員さんの登擧を急いでいしましたが、このほど決定しましたので左の人たちを県に推せんしました。

昭和三十四年度前半期の保険給付状況と納税について

昭和三十四年度前半期に於ける国民健康保険給付状況がまよりました。本年度前半期は比較的流行性疾病が少なかつたにもかかわらず給付費は大巾に増加しております。これは昨年十月一点単価改正による影響もありますが、昨年同様に比べますと給付件数において二、七四五件、金額にして一五七万円が増加で医師に支払った診療費は半年分で七三二万円、本年度一年分では更に一四〇〇万円に達する見込です。このうち六六%に当る九三〇万円が保険税収入です。この様に保険税は保険事業運営を左右する重要な税金ですから未だ未納になつてゐる人は是非十二月中に完納して下さい。

尚十二月は保険税四期の納期ですが年末徴収の都合上次のとおり集合徴収を実施します。

昭和34年度前半期（4月～9月）保険給付実績表

種別 月	被保険者		療 費 給 付 費					出 産 葬 祭		
	世帯数	人 員	診療件数	診療日数	診 療 費	保 險 者(役場) 負 担 額	被 保 險 者(本人) 負 担 額	その他 負担額	出産件数	葬祭件数
4	3,281	17,611	3,023	11,750	2,233,253	1,095,931	1,090,599	46,723	17	14
5	3,280	17,584	3,399	12,997	2,508,822	1,230,002	1,220,773	58,047	20	17
6	3,283	17,579	3,154	11,493	2,151,378	1,051,463	1,044,972	54,943	18	15
7	3,288	17,593	3,507	13,292	2,628,971	1,297,068	1,293,677	38,226	24	9
8	3,291	17,590	3,710	14,383	2,614,857	1,293,530	1,287,972	33,355	27	10
9	3,296	17,600	3,635	14,188	2,714,522	1,342,347	1,339,350	32,825	25	7
計	(平均) 3,287	(平均) 17,593	20,428	78,103	14,851,803	7,310,341	7,277,343	264,119	131	72

吹田	大田	瀬田	岩坂	島子川	錦野	外牧	内牧
十六日	十六日	十六日	十六日	十六日	十六日	十六日	十六日
午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
森	森	森	森	森	森	森	森
十七日	十七日	十七日	十七日	十七日	十七日	十七日	十七日
平川	平川	平川	平川	平川	平川	平川	平川
十八日	十八日	十八日	十八日	十八日	十八日	十八日	十八日
三日	三日	三日	三日	三日	三日	三日	三日

十二月集合徴収日程表
午前十時より午後三時まで

目立つて多い

自転車と歩行者の交通事故被害

今年に入って今日まで、大津警察管内（大津、菊陽合志、山西の四ヶ町村）で起きた交通事故は四十四件あつて、これによつて三名が死亡、四十一名が負傷、電柱三本が倒され、寮屋二戸がこぼれている。

事故の多い場所は、なんといっても、バスや單車や人の通りが多い三里木―大津間の国道で、そこだけで四十四件のうち三十五件までが起きて、いふ現情を見ますと、通りが多ければ多いだけ人も車も、十分注意し合ふよう心がけましょう。

今日までの事故を振り返つて見ます、このほかに立つのが交通事故の被害に自転車に乗つていた人十四名と歩いていた人十二名が、かかつて、最悪を占めてゐるということ、運転者側では四十四件の事故のうち六件までが、無免許運転、それも單車が一番多いということです。

警察で事故の原因を調べて見ると、酔つ払い、居ね

大津署でも、それをまねて、先月一回大津中小学校の生徒にそれをやつて貰つたわけですが、それについてその後警察が感激したことがあります。それは大津町瀬田の菊池中学校ですが、この学校は、今まで一人の交通事故被害者も出てず又、繁華な通り筋でもなく極めて静かで平和な環境にあつて、そこまで必要はなからうくらいで警察では考えていましたところ、ある日同校の久保田校長がお出になつて一生徒を事故から守るため交遊講話をやり、学校で今やつてゐる正しい自転車乗り方の講習状況を、のぞいて見てくれと申されたので、その通り十一月十日正午同校を訪問しましたところ校門を入つて先づびつくりしたことは運動場いばいに白線で色々のコースを作り、それに応じた各種の道路標識を立ててちよと市街地を思わせるような美事さで、熱意の程が、十分うかづおれしました。

警察から交通の話をしたあと早速先生生方の指導される全校生徒の自転車講習を見せたいとききましたが先生も終始熱心で、ほんとうに頭が下がる思いがきましたと同時に、色々教えられる点がありました。こんな具合に警察が、かえつて先生方に先手を打れた格好で申しわけありませんが、警察でも実は、被害の一番多い自転車を、みんなの人が正しく乗れるようするには、どうしたかと思つて頭を痛めていたところ、今日は幸、この紙上を借りて自転車に乗る人の心得について申し上げることにしました。

一般的な注意としては、
1 体になつた自転車に乗ること。
2 乗車中の姿勢は、体の重みが、サドル、ハンドル、ペダルに平均してかかるようにするのがよい。
3 荷物の大きさと重さ、荷物は、乗つてゐる時の間の高さより低く、ハンドルの幅より小さい大きさで、その重さは、自転車を倒したときに、すぐ起せる程度でなければいけない。
4 自転車の置き方、道路に置くときは、できるだけ道路の左側によせてきちんと置くなければならない。道路の真中に置くと交通の邪魔になり又は事故を起すともなる。

5 自転車の整備。乗り方がどんなに上手であつても、故障してゐる車には事故を起すともなるから乗ら

ないこと。

○道路を通行するときは守らなければならないこと。

1 通行区分。自転車はできるだけ道路の左側よりを通行すること。

2 横断の方法。道路は、直角に横断しなくてはならない。

3 左折と右折の方法と合図。交差点で

(1)左に曲ろうとするときは、できるだけ道路の左側によつて回り、右に曲ろうとするときは、できるだけ道路の左側によつて交差点の中心から離れた外側を大回りする。

(2)左に曲り、あるいは右に曲ろうとするときは、曲ろうとする側の手を水平にのばし、又は反対側の手を上にあげる。

4 狭い道路から広い道路に入る際の注意。

狭い道路から広い道路に入ろうとするときは、一度止まつて広い道路を通行している車を先に通し、安全を確めてから、目的の方向に進まなければならない。

5 横断歩道における注意。

横断歩道を通るときは、歩行者に注意し、速度を落とし進まなければならない。

6 柳込等の禁止。

交差点や踏切の手前で、止つていたりする車の前方に割り込んだり前方を横切つたりしてはならない。

7 自転車の速度。

自転車の速度については規則では決めてないが、最高一時間で二十キロメートル位までの速度が疲れが少なくて又危険もない。

8 踏切における注意。

踏切を横切るときは必ず一度止つて安全かどうかを確かめなければならない。

9 夜間における注意。

夜間自転車に乗るときは前方を十分に照らすことのできるあかりと、後方から十分に見える赤色のあかり又は赤色の反射鏡をつけなければならない。

10 やめたて危険な乗り方。

○二人のりはいけない

○荷物は落ちないように横む

○一列横隊通行は最も危険

○傘さし、酔つ払つたりして自転車にのつてはならない。

およそ以上のことが規則できめられています。

この中で、3番の曲るときの手の合図と

4番の狭い道路から広い道路に出るときの一と停車が守れなかつたため起きた。

自転車の交通事故被害が、一番多いことを最後にづけ加えておきます。

自転車のつきに被害が多い、歩く人の規則については、又の機会に申し上げることになります。

昭和三十四年十一月二十日執行の瀬田土地改良区総代選挙の当選人は次のとおりである。

大津町選挙管理委員会委員長 中尾喜一郎

住 所	氏 名	住 所	氏 名
瀬田一、〇〇九	霧田鶴野吹田	三二二	上田 勝
瀬田一、〇三七	合志松松吹田	三六一	石井多八
瀬田 八三七	野田美芳吹田	三五四	上村美義
瀬田一、〇六一	上田一誠吹田	三一四	坂本謙次
大林 三二七	川端政藏吹田	三二〇	大田晃則幸
大林 五八八	林 一虎 森	二三八	菅野守一
大林 四五一	東 徳義 森	三三二	松永重記
大林 三四〇	小西繁美 森	二八五	前田市次
大林 三二二	大村初次 森	四〇六	坂田重雄
大林 四八五	小西鶴松 森	二五二	藤 森 登
大林 五六一	上田 照 森	三六〇	岡田行登
大林 四八九	上田賢雄 陣内一、一六八		坂本末松
大林 三三三	坂田政人 陣内一、三三三		小西直記
大林 四五四	小西信雄 引水	五三六	谷本茂一
大林 四五九	東 嘉付 引水	四六四	東 弥直
大林 五八二	西本喜一 引水	九六六	坂本要藏
大林 三七三	林仁八郎 引水	九五六	坂本円平

馬の産地を誇るわが大津町

共進会に二頭が揃つて出場

本畜産共進会は四年毎に開催されて居りますが、本年度は、地元、熊本県名市玉名農業高等学校で来る十二月四、五、六、七日の四日間盛大に開催されることになりました。

この畜産共進会は九州を一元とした各県代表の優秀な畜家が出席され今日までの家畜の改良を検討すると共に今後如何に即応する改良増産を計るべきかの意義ある。

共進会でありますこれに大津町から左記所有者が熊本県代表として種牝馬二頭を出陳致すことは大津町が馬産地として広く天下に名声を高揚する一大名譽として町民一同心から喜ぶ処でございます。

会期五、六日が一番効果があるますので多数畜様の御参会御援助願ひ下さりますようお願い申し上げます。

記

- 一、種牝馬、日之出号 三才 大津町平川内武芳
- 二、種牝馬、鶴雄号 三才 大津町引水月尾万作

◎乳牛品評会開催通知ノ

大津酪農組合では、種乳牛の品評会を左記の通り開催

されることになりました。出場頭数は約六十頭でありその内殆んど全部が町補助によつて購入した優秀な乳牛ばかりです優勝争ひもこの中からと関西はオロカ全国でも屈指の優秀な乳牛揃いばかりと、当局や酪農組合でも大張り切りです。大津酪農も年々増加し各務は特に町補助により急激に振興し差戻途上でありますので更に奨励の意をもつて是非畜様の御参覧を切望致します。

記

- 一、日時 十二月十三日(日曜)
- 二、場所 大津小学校々庭

反収十俵を確保

努力次第で八万俵のお米を町内てつくれます

◎反当一〇俵、二ヶ年連続突破

反収が低く頭打ち状態を続け、水稻の反当一斗増収が困難なため、細作をもつて、これに変わると、水稻の低い反収を宿命の如く、あきらめていたのであるが、水田面積八〇町歩以上を擁する大津町としては、水稻の耕種改善による増収を目的に、昭和三十一年から大津中学校前には、ほ場を借りて三ヶ年に互り継続試験を実施し昨年に引き続き反収一〇俵を突破したものである勿論天候が大きく左右はしているが、結果的

には、個々の農家の反収が、七俵から一〇俵と、反当り三俵の差を生じた事実については強く反省し、深く究明する必要がある筈である。

◎試験設計

過去三年成績では標準区の施肥方法で良いと思われだが、更に増収をはかるため、密植と分施の方法を取り入れ、改善区の二区を新に設け次のやうな設計とした。

◎収量調査

品種は宝、田植は六月二十七日 元肥には緑肥(ラング)反当七〇貫、未熟澆肥一五〇貫施用

区別	栽 植 法	坪当植込株数	元 肥		追 肥		種 肥	
			(六月二十七日)	(七月十六日)	(八月十九日)	元	追	種
標準区	八五寸×八五寸	坪当植込株数	四九、八株	塩安三、二貫	塩安二、四貫	塩安一、六貫	塩安一、四貫	塩安一、四貫
改善A区	八五寸×八五寸	坪当植込株数	五七、六株	塩安三、二貫	塩安二、四貫	塩安一、六貫	塩安一、四貫	塩安一、四貫
改善B区	八五寸×八五寸	坪当植込株数	四九、八株	塩安三、二貫	塩安二、四貫	塩安一、六貫	塩安一、四貫	塩安一、四貫
区別	桿 長	種 の 長 さ	種 の 平 均 数	坪 当 穂 数	収 割 歩 合	ワ ラ / 収		
標準区	一〇一、八種	二一、三種	二二、五本	一、一七〇本	八〇、四%	一、三六		
改善A区	九九、一	二一、九	二一、八	一、〇五四	七九、六	一、二四		
改善B区	一〇二、五	二一、二	二二、五	一、二二〇	七九、八	一、一八		
区別	反当支米重	反当ワラ重	収割歩合	ワラ/収				
標準区	一六六貫六六八匁	一六六貫六六八匁	二八二、三〇〇	八〇、四%	一、三六			
改善A区	一五四、〇〇〇	九俵一〇、〇〇〇	二四三、〇〇〇	七九、六	一、二四			
改善B区	一六六、一四〇	一六六貫一四〇匁	二四七、二〇〇	七九、八	一、一八			

◎ 試 験 考 察

施肥面では、チソソ質肥料(本年は播安使用)を、五一三二二(標準区)と四一三三三(改善区)と二通りの分佈方法でやつたが、本年は初期の肥効が低く水澆きした為、その差は生育及び収量に余りなかつた。

坪当り収量本数の四九、八株と密植区の五七、六株とでは、初期の生育は密植区が良かった様だが、後期に紋枯病の発生多く収量は逆に四九、八株の方が優つた。収量は、改善A区は紋枯病等二条植密植の弊害が出て劣る結果となつたが、標準区と改善B区は、収量差が殆んどなく、上等米一〇俵と屑米六貫強という好成绩を取れた。

尚、この丈の好成绩を挙げたことに対しては担当農家と、農業改良普及所の努力によるもので紙上より敬意を表するものである。

◎ 今 後 の 普 及

改善B区と標準区の栽培法は、当地域に於ける種作栽培の基礎としてお奨めするものである。

尚密植栽培については、本年坪当り五七、六株が収量的に稍々劣つたが八、〇寸×八、五寸(坪当五一、九株)は八、五寸×八、五寸(坪当四九、八株)と共に基準として普及する。この場合元肥として堆肥、緑肥の施用、これに深耕は増収上不可欠のものである。※本試験の詳細に述べては、菊池東部長業改良普及所及び役場経済課をお訪ね下さい。

火 災 予 防

早くみつつけて、早く知らせよ!

消防だより

これから冬に入ると火を取扱ふ機会が多くなり従つて火災の発生が予想されますので十一月末の秋の火災の防週間とも呼びかけましたが特に年末から年始にかけては例年火災の多発時期でありますのでかねて充分火災予防には注意されておられますがより一層細心の注意を払われ今後大津町より一件の火災も出さないよう重ねて御協力願います。

現在では消防ポンプもほとんど動力化しており火災の早期発見と早い通報により火災を最少限に食せらるゝことができます。早く見つける心構えは火災を起さない心構えと同意義であり併せて早く消防団に知らせることにより損害を最少に終らしめることとなりますので火災を見つけた場合はスグに消防団及び役場と連絡下さるよう特別お願い致します。

町営住宅を申込んで下さい

昭和三十四年度建設の町営住宅が近く竣工しますので入居を希望される人は、左記により役場総務課から申込書を受領の上申込んで下さい。

記

一、建設場所
大津町大字引水、西葛岡地

二、建設戸数並に構造

第一種、耐火構造一〇、五坪建十戸(六畳、四畳半)、五坪、板張)

第二種、木造平屋八、五坪建、十戸(六畳、四畳半)

三、家賃

第一種 月額 零千七百円程度

第二種 月額 零千四百程度

四、入居資格

本町に住居を有する者又は住居は有しないが本町内に勤務している者で同居親族を有し次の条件に該当する者

1、住宅以外の建物に居住し、又は衛生上、有害な状態にある住宅に居住している者

2、他の世帯と同居し著しく生活上の不便を受けている者

3、正当な立退の要求を受け立退先がない為困窮している者

4、住宅がないため、遠隔地から通勤している者

5、その他現に住宅に困窮している者

五、収入の基準

1、第一種については、入居者の毎月の収入の合計から扶養親族一人につき千円を控除した額が当該住宅家賃(一、七〇〇円)の六倍以上十五倍以下であること

2、第二種については、入居者の毎月の収入の合計から扶養親族一人につき千円を控除した額が、一万六千円以下で家賃支払可能収入であること

六、申込期限

十二月十日午後五時迄

その他詳細については総務課へ問合せ下さい。

今日から人権週間

大津町長 坂本篤美

一九四八年十二月十日に国際連合が世界人権宣言を採択し人類社会に自由と平和の灯をかかげましてから今日は十一月目を迎へます。毎年この日を記念して、国民の間には自由人権の思想を高めるため十二月四日から十日までを「人権週間」と定め、今年の人権週間を迎へることになりました。さてこの人権とか或は基本的人権とか云う言葉は、近頃では一般にも聞き馴れた言葉となつておりますが、では人権とは何かと問われればこれに即答することは容易ではありません。このことは法務局におきいて毎日探しております人権相談の事例からもよく感じられるのであります。自分では人権の侵害だと考へていることでもその裏腹を逆さうとしていたり我儘を言つている場合がありますし、あるいはたゞ何となく合点がゆかないこのような事情はこれではいゝだらうかと相談に来られる方も、その裏生活権の侵害を受けていたり、居住権を脅かされたといふ場合がかなり見受けられるそのです。これらことは結局人権の意義が充分理解されていない結果に外ならないものと考へられますが、要するに基本的人権にはいろいろの内容の自由や権利が含まれていますが、要約すれば、国家社会において幸福な生活を営むのに必要な人間としての権利ということができましよう。更に平たく申しますと人間が幸福に生きるための権利であるとも言へるのです。

人権相談日 十二月八日 本田誠一宅

石崎大津中学校PTA会長の篤行

大津中学校PTA会長石崎日出男氏は同校生徒たちの自動車運転技術の習得の熱意の強いのに鑑み、今回五十五年型トヨペット一台を中学校生生の教材として寄贈しました。同校では石崎会長の篤行に深く感激し、早速校舎西側に自動車運転道路の整備にとりかゝつていすが生徒たちは先生を囲んで毎日自動車の機械の名称から運転の技術を一日も早く習得したいと大張切りです。この計画は最も時期に適したもので、やがては大津中学校は卒業と同時に自動車運転も出来るというので生徒の就職などにも一大光明が輝くこととしよう。

れます。それは他人の立場を考へず、自己の人権を主張する風潮であります。例へば自分達の人権が侵害されたと抗議する集団がその抗議に際して相手方を集団の威力や暴力をもつて屈服させると云うのはその甚しい例であります。威力や暴力をもつて問題を解決しようとするやり方は、折角これまで育つて来た民主主義の基礎をぶち壊すものであることは言うまでもないこと、真に憂慮すべきことと言わねばなりません。そこで、今年の人権週間は全国一斉に社会生活から先ず暴力を無することを目標としたしております。要するに私達の権利や自由は値くまでも民主的の方法によつてこれを主張し守つてゆくべきであつて、どのような暴力も許さるべきでなく又私達は有形無形の暴力を社会から無くする努力とこれに照し合い勇気が必要なのではないでしょうか。「力づくより話し合い」これは今年の週間標語ですが端的に人権尊重を表現している言葉で人権週間の機会として叫びに価するものではないかと思ひます。なお人権についてのいろいろの問題は左記人権擁護委員から法務局へ進んで御相談いただくようお願いいたします。町民の皆さんどうか「力づくより話し合い」で何事も進み明らかなしい町を築こうではありませんか。

人権擁護委員 本田誠一
本山 雲 量

登山会員募集

登山・ハイキングに
趣味をおもちの方は御遠慮なく

大津中央公民館
坂本印刷所
申込先

特殊灌漑田に於ける水稻試験について

◎試験にあたって

大津町の中心、穀倉地帯が工場廃液の灌漑によって収量が著しく低下し不安定となり耕作者の脳裡を痛め極度改善、飛躍への途をはざんでいる現状から、大津町農協長、飛田直氏並びに役場地元の方々の御要望にこたへて、大津町宇新村西本跡一氏はは場を借りて試験

を実施した。

◎試験設計

設計に先だつて、栽培者から本年度実施したいと思う本田肥料設計をききとり調査したのであるが、その結果は大体的とおりであつた。

水な口の1枚目	無肥料(所収する)	全 員
水な口より2枚目	化成を貰の追肥のみ	8 人
"	化成10貫元肥5貫補肥	1 人
"	糞肥、加里肥料のみ	1 人
水な口より3枚目	(省略)	

試験を依頼された以上は、廃液の性質を知り、これが灌水された場合の水稲及び土壌に及ぼす影響を科学的に解明していくのが、普通であるがこれは半年度、試験研究機関でも願はずるところとして、次の様な考え方である。

- ①直ぐ分解される様な有機物を多量に含んでおき、これは分解されたらチヤン(窒素)の肥効を現わす。
- ②強酸そのものチヤンチヤン(硫酸)分を含んでおき、この様な強酸水を水稲にかけると、水稲は俗称のマンモキヤ過多症となるのである。

水稲の体内にマンモキヤが多くなれば逆に、チヤンチヤン

分が少なくなつてイネは軟弱となり、倒伏し易くなり、倒伏による穂取は免れない。

又麦の青刈も現象水稲の不稔粒が多いことも同じ様にマンモキヤ過多で原因してゐるのである。

キントリ調査にみられる様に、施肥量が一般田に比較して少ないのもこれらの現象で原因してゐるのである。而し水な口一枚が、水稲、麦共に無肥料栽培でやつても、マンモキヤ過多で倒伏、減収して、一般田の五割に満たない収量は明らかで、強酸廃液に原因してゐるといひて可からう。

斯の様な状況から、本年の試験は、水な口から二枚目のは横び、三と、マンモキヤの二品種を使用しつたのとおり設計したが、

区 別	元肥 (6月25日)	追肥 (7月16日)	種肥 (8月19日)
化成10貫追肥区	—	くみあい化成10貫	—
化成5貫区	化成10貫	—	化成5貫
畦カキ、化成区	畦カキ50貫 化成10貫	—	畦安1貫500匁 畦安1貫
有機質、化成区	エヌチヤン肥料10貫 尿素化成F11号9貫	—	—
畦安糞肥区	畦安 3貫 道石 10貫 埴加 3貫	—	畦安1貫500匁 埴加1貫
無肥料区	—	—	—

田植 6月25日

穀類密度 8.5寸×8.5寸(坪当4.9、8株)

実験この施肥量は多いという見方が強かつたが、これを便して、澆液の澆水量を徹底的な断水状態へす

る様な栽培方法によつて個体しては、第一年度の計画として、考へて設計したのである。

◎取置調査

① ニンネンゾウ

区 別	根長	根の長さ	1株平均	反当	反当	反当	反当
	(cm)	(cm)	根数	プロダクト	プロダクト	歩合	プロダクト
化成10黄油肥区	94.4	18.6	21.8	(本)	(kg)	(%)	プロダクト
化成15黄区	94.4	19.5	20.5	1,086	211	82.4	1.21
珪カル、化成区	94.1	18.6	23.4	1,021	227	81.6	1.31
有機質、化成区	93.9	17.9	21.9	1,165	231	82.1	1.26
畑安楽肥区	93.4	18.4	20.0	1,091	221	82.2	1.31
無肥料区	84.0	17.4	19.1	996	225	82.1	1.32
				205	131,100	82.1	1.28

② 玉

区 別	根長	根の長さ	1株平均	反当	反当	反当	反当	
	(cm)	(cm)	根数	プロダクト	プロダクト	歩合	プロダクト	
化成10黄油肥区	102.0	18.5	20.2	(本)	(kg)	(%)	プロダクト	
化成15黄区	109.0	21.9	19.1	1,006	210	82.5	1.48	
珪カル、化成区	108.7	21.1	23.0	951	252	81.6	1.43	
有機質、化成区	108.7	19.7	20.7	1,145	249	81.7	1.41	
畑区、草肥区	105.3	20.9	19.6	1,031	259	82.2	1.54	
無肥料区	97.5	21.2	17.7	976	254	81.8	1.41	
				881	224	138,300	81.5	1.32

管理面にて記すべき事項は、七月二十三日から八月十二日までの二十日までの二十日間に、二日澆水した上で他は全くの断水(中干)状態にもつていたことである。又本試験は、予定よりも澆液の混合濃度が低かつた。生育状況及び取置量に対する考察は紙面の都合で省略させて頂きませう。尚本稿に対する疑問の点に於いては、菊池東部農業改良普及所をお訪ね下さい。

本試験は、絶対の気象条件に恵まれ、農業改良普及員としての最善の技術を傾注し、又担当農家の、よりよき協力があつた試験としては、最高に近い様な成績を取め得たのであるが、五〇〇m程離れた普通澆水の水稲試験地に対して反当三俵も減収し、又澆液澆田の本年度取置が、七俵強度ということを目にしては、農業技術者として淋しい思いがする。何となれば、本年度のこの試験結果のやうな成績を再び期待できないかも知れないからである。

役場のサイレン試験吹鳴

役場署後に設置してある信号サイレンは非常事態に備えるための試験吹鳴を致しますので御了承下さい。

毎週月曜日(休日は除く)正午
 大津小学校時報サイレンと同時に吹鳴

大津台地の深層地下水確認のボーリング着工

七月より農林省が電設探知機並びにダイヤモンド爆破による弾性波試験による科学的方法で実施した深層地下水調査を終了したので、愈々待望の水量確認のためのボーリングに着手することになりました。

一、場所上猿渡部落南方五百余米位の地点
 一、着工年月日 十二月下旬